

【玉掛け技能講習規程第4条第2項(特例)を受ける場合の添付書類】

講習時間15時間

つり上げ荷重が1トン未満のクレーン等の玉掛けの業務に6ヶ月以上従事した経験を有する者。
(特別教育を修了したことを証する書面の写しが必要)

特別教育

記

玉掛け特別教育修了証の写しをここに貼り付けてください。

※1 特別教育修了証がない場合には、以下の項目を記載すること。

実施年月日：平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日 (日間)
 実施機関(事業場)名：
 (所在地)：
 受講記録(含：修了証明等)の提出(提出先において原本確認のうえ写しを添付)

※2 受講記録がない場合には、以下の項目を記載すること。

- | | | | |
|------|----------------------------|-----|-----------|
| (学科) | 1. クレーン・移動式クレーン・デリックに関する知識 | | |
| | (担当講師氏名： | ・時間 | H) (規程1H) |
| | 2. 玉掛けに必要な力学に関する知識 | | |
| | (担当講師氏名： | ・時間 | H) (規程1H) |
| | 3. 玉掛けの方法 | | |
| | (担当講師氏名： | ・時間 | H) (規程2H) |
| | 4. 関係法令 | | |
| | (担当講師氏名： | ・時間 | H) (規程1H) |
| (実技) | 5. クレーン等の玉掛け | | |
| | (担当講師氏名： | ・時間 | H) (規程3H) |
| | 6. クレーン等の運転のための合図 | | |
| | (担当講師氏名： | ・時間 | H) (規程1H) |
| (教材) | 1. テキスト(使用テキスト名： | |) |
| | 2. クレーン等(メーカー名： | 型式： |) |
| | (つり上げ荷重： | |) |

玉掛け業務(特別教育修了後)の実務経験証明

玉掛け作業の期間	クレーンの種類または型式	荷の種類及び形状	具体的な作業内容
年 月 年 月			

○私は、つり上げ荷重が1トン未満のクレーン・移動式クレーン・デリックの玉掛け業務に6ヶ月以上、上記のとおり従事しました。

受講者氏名 _____ 印

○上記の受講者が、枠内のとおり玉掛けの作業(1トン未満)の実務に就いたことを証明いたします。

平成 年 月 日

事業所名称 _____

所在地 _____

事業者職氏名 _____ 印

- クレーンの種類または型式は、天井クレーン、トラッククレーン等をいう。
- 荷の種類は、一般的な名称(鋼材、コンクリート、木材等)をいう。
荷の形状は、鋼板、鋼管、棒鋼、ヒューム管、機械部品等をいう。
- 具体的な作業内容は、製造工場での〇〇作業でその内の玉掛け作業での主な玉掛けの方法、使用した主な玉掛け用具等をいう。